

安い、を越えろ



CHALLENGE!
40TH ANNIVERSARY



2018年8月期 決算説明会

2018年 10月 19日

株式会社 **ビックカメラ**

東証一部：3048

株式会社 **コジマ**

東証一部：7513

2018年8月期 決算説明会

1. **コジマ**

2. **ビックカメラ**



株式会社 **コジマ**

(東証一部 : **7513**)



〈コジマ〉 2018年8月期 決算概要

単位：百万円，%

2017年8月期

2018年8月期

実績

売上比

実績

売上比

前期比

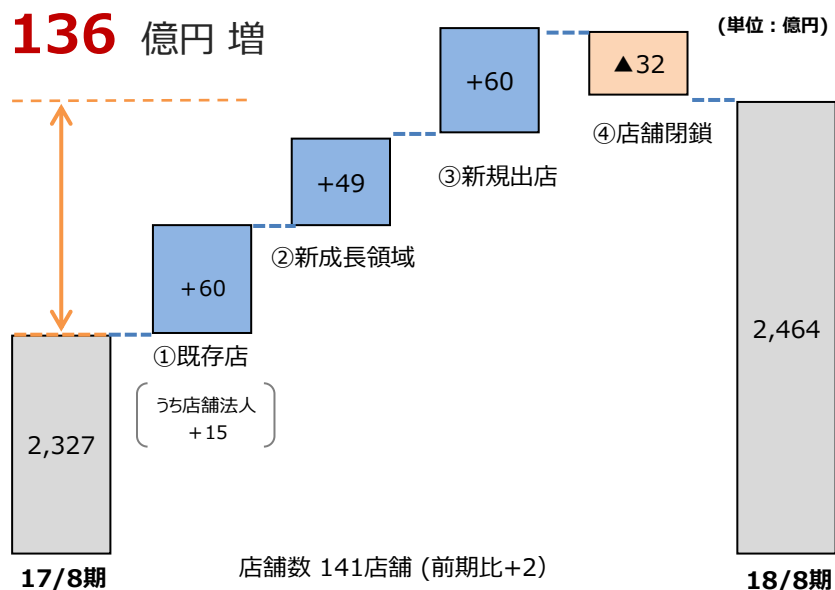
公表予想

	2017年8月期		2018年8月期			公表予想
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	
売上高	232,700	-	246,391	-	105.9	242,000
売上総利益	62,371	26.8	66,774	27.1	107.1	
販売費及び一般管理費	59,624	25.6	62,526	25.4	104.9	
人件費	18,778	8.1	19,764	8.0	105.2	
その他	40,846	17.6	42,761	17.4	104.7	
営業利益	2,746	1.2	4,248	1.7	154.7	3,800
営業外収益	790	0.3	567	0.2	71.7	
営業外費用	322	0.1	339	0.1	105.4	
経常利益	3,214	1.4	4,475	1.8	139.2	4,000
特別利益	0	0.0	0	0.0	110.3	
特別損失	555	0.2	782	0.3	140.8	
税金等調整前当期純利益	2,659	1.1	3,693	1.5	138.9	
法人税等合計	296	0.1	275	0.1	93.1	
当期純利益	2,363	1.0	3,418	1.4	144.6	2,200

〈コジマ〉 2018年8月期 増収増益要因

- 旗艦店を中心に既存店が伸長
- 営業利益が大幅に改善（売上総利益率改善と販管費コントロール）

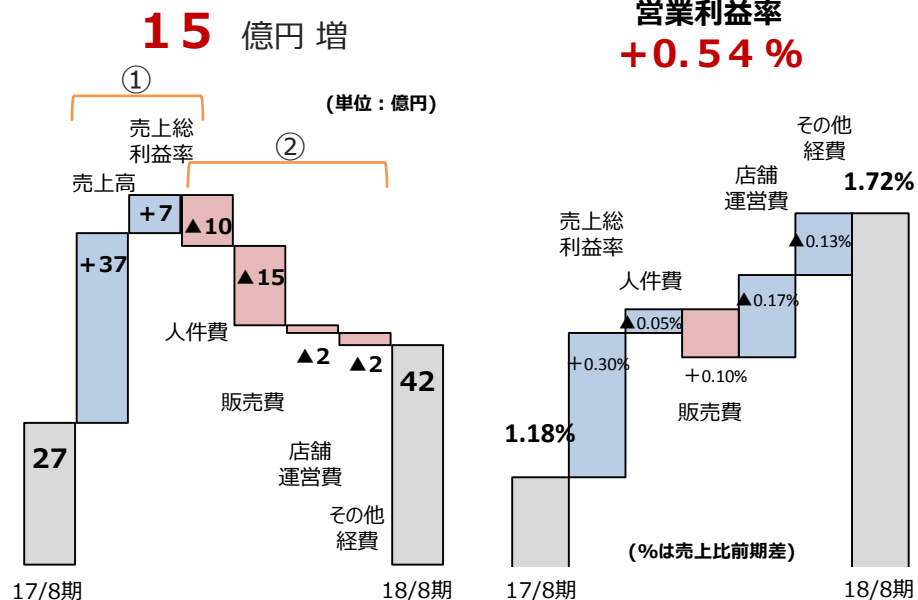
「売上高」の増減要因



主な要因

- ①既存店が伸長
7店舗を改装 (KB改装1店舗、KB2改装6店舗)
- ②新成長領域の伸長 (インターネット通販、法人営業)
- ③新規出店 5店舗 (17/8期は5店舗の出店)
- ④閉店 3店舗 (17/8期は5店舗の閉店)

「営業利益」の増減要因



主な要因

- ①売上高増加・売上総利益率改善 + 4.4 億円 + 0.30%
- ②販売管理費増加 ▲ 2.9 億円 ▲ 0.24%

〈コジマ〉 今後（2019年8月期）の取組み

- 参加型イベント開催や独自サービスにより新規顧客を獲得
- 新規・買替え需要の取込み

店頭イベント



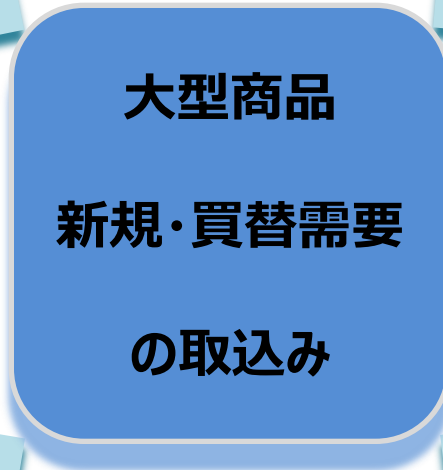
新規取扱いカテゴリ



サービス サポートカウンター



コジマくらし応援便



〈コジマ〉 2019年8月期 業績予想

単位：百万円, %		上期			下期			通期		
		18年8月期	19年8月期		18年8月期	19年8月期		18年8月期	19年8月期	
		実績	予想	前同比	実績	予想	前同比	実績	予想	前期比
売上高		118,607	124,100	104.6	127,783	135,900	106.4	246,391	260,000	105.5
営業利益		1,347	1,500	111.4	2,900	3,300	113.8	4,248	4,800	113.0
経常利益		1,516	1,520	100.3	2,959	3,480	117.6	4,475	5,000	111.7
当期純利益		902	1,100	122.0	2,515	2,600	103.3	3,418	3,700	108.3
売上比	売上総利益	26.9	27.1		27.3	27.3		27.1	27.2	
	販管費	25.7	25.8		25.0	24.8		25.4	25.3	
	営業利益	1.1	1.2		2.3	2.4		1.7	1.9	
	経常利益	1.3	1.2		2.3	2.6		1.8	1.9	
	当期純利益	0.8	0.9		2.0	1.9		1.4	1.4	

株式会社 **ビックカメラ**

(東証一部 : **3048**)



1. 2018年8月期 通期決算

2. 2019年8月期 業績予想

3. 注力する取組み

〈連結〉 決算概要

単位：百万円，%	2017年8月期		2018年8月期			
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	公表予想
売上高	790,639	—	844,029	—	106.8	835,000
売上総利益	218,865	27.7	236,081	28.0	107.9	
販売費及び一般管理費	197,011	24.9	209,025	24.8	106.1	
人件費	64,394	8.1	68,199	8.1	105.9	
ポイント販促費	26,549	3.4	27,575	3.3	103.9	
その他	106,068	13.4	113,250	13.4	106.8	
営業利益	21,854	2.8	27,055	3.2	123.8	27,000
営業外収益	3,119	0.4	2,860	0.3	91.7	
営業外費用	608	0.1	674	0.1	111.0	
経常利益	24,364	3.1	29,241	3.5	120.0	28,400
特別利益	745	0.1	474	0.1	63.6	
特別損失	2,364	0.3	1,630	0.2	69.0	
税金等調整前当期純利益	22,745	2.9	28,085	3.3	123.5	
法人税等合計	7,216	0.9	8,382	1.0	116.2	
非支配株主に帰属する当期純利益	2,024	0.3	2,579	0.3	127.4	
親会社株主に帰属する当期純利益	13,505	1.7	17,122	2.0	126.8	16,400

〈単体〉 決算概要

単位：百万円，%	2017年8月期		2018年8月期			
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	公表予想
売上高	442,607	—	487,523	—	110.1	481,000
売上総利益	122,636	27.7	135,230	27.7	110.3	
販売費及び一般管理費	108,846	24.6	119,119	24.4	109.4	
人件費	30,215	6.8	32,491	6.7	107.5	
ポイント販促費	19,939	4.5	20,791	4.3	104.3	
その他	58,692	13.3	65,837	13.5	112.2	
営業利益	13,789	3.1	16,110	3.3	116.8	15,900
営業外収益	2,913	0.7	2,409	0.5	82.7	
営業外費用	278	0.1	284	0.1	102.3	
経常利益	16,425	3.7	18,236	3.7	111.0	17,600
特別利益	615	0.1	473	0.1	76.9	
特別損失	2,253	0.5	677	0.1	30.1	
税金等調整前当期純利益	14,787	3.3	18,032	3.7	121.9	
法人税等合計	4,927	1.1	5,976	1.2	121.3	
当期純利益	9,859	2.2	12,055	2.5	122.3	11,600

売上高

連結 売上高 8,440億円

(前期比 +533億円 予想比 +90億円)

ビックカメラ単体

4,875億円

前期比 +449億円

予想比 +65億円

◆ 既存店	前期比 103.7%
◆ インターネット通販	前期比 126.0%
◆ インバウンド（免税）	前期比 127.9%

コジマ（子会社）

2,463億円

前期比 +136億円

予想比 +43億円

◆ 既存店	前期比 105.0%	
◆ インターネット通販	前期比 117.4%	
◆ 期末舗数	141店	うちK&B 122店
前期末比	+2店	出店5 退店3

その他の子会社等

1,101億円※

前期比 △52億円

◆ ラネット	1,215億円	前期比 110.3%,	+113 億円
◆ ソフマップ	432億円	前期比 85.6%,	△72 億円
◆ 日本BS放送	120億円	前期比 103.9%,	+4 億円

営業利益

連結 営業利益 270億円

(前期比 +52億円 予想比 +0億円)

ビックカメラ単体

161億円

前期比 +23億円

予想比 +2億円

◆ 売上総利益 (売上比)	1,352 億円 27.7 %	前期比 前期比	+125 億円 +0.0 P
◆ 販管費 (売上比)	1,191 億円 24.4 %	前期比 前期比	+102 億円 △0.2 P

コジマ (子会社)

42億円

前期比 +15億円

予想比 +4億円

◆ 売上総利益 (売上比)	667 億円 27.1 %	前期比 前期比	+44 億円 +0.3 P
◆ 販管費 (売上比)	625 億円 25.4 %	前期比 前期比	+29 億円 △0.2 P

その他の子会社等

66億円※

前期比 +13億円

◆ ラネット	23 億円	前期比	+3 億円
◆ ソフマップ	5 億円	前期比	+11 億円
◆ 日本BS放送	24 億円	前期比	+1 億円

経常利益・当期純利益

連結 経常利益 292億円

(前期比 +48億円 予想比 +8億円)

営業外損益

前期比 △3億円

◆ 補助金収入

17年8月期

18年8月期

7億円

3億円

連結 親会社株主に帰属する当期純利益 171億円

(前期比 +36億円 予想比 +7億円)

特別損益

前期比 +4億円

◆ 特別利益

◆ 特別損失

17年8月期

18年8月期

7億円

4億円

23億円

16億円

税金費用

前期比 +11億円

◆ 法人税等合計

・法人税、住民税及び事業税

・法人税等調整額

72億円

83億円

79億円

91億円

△7億円

△7億円

非支配株主に帰属する 当期純利益

前期比 +5億円

◆ 非支配株主に帰属する当期純利益

20億円

25億円

〈連結〉貸借対照表

単位：百万円	2017年8月末	2018年8月末	前期末比増減
流動資産	172,153	183,222	11,068
現金及び預金	19,997	21,967	1,970
商品及び製品	101,812	106,100	4,287
有形固定資産	81,972	84,515	2,543
無形固定資産	22,129	22,672	542
投資その他の資産	73,955	75,195	1,239
固定資産	178,057	182,383	4,326
資産合計	350,211	365,605	15,394
流動負債	150,272	156,561	6,289
短期有利子負債（含むリース）	57,850	58,338	488
ポイント引当金	11,567	12,124	557
固定負債	54,345	53,278	△ 1,067
長期有利子負債（含むリース）	23,280	22,258	△ 1,021
負債合計	204,617	209,839	5,222
純資産合計	145,593	155,765	10,172
負債・純資産合計	350,211	365,605	15,394

〈連結〉 キャッシュフロー計算書

単位：百万円	2017年8月期	2018年8月期	
営業活動によるCF	19,629	26,102	・税金等調整前当期純利益の増加
投資活動によるCF	△11,522	△ 12,612	・有形固定資産の取得
財務活動によるCF	△13,247	△ 11,520	・自己株式の取得
現金等の期末残高	19,997	21,967	

〈連結〉 品目別売上高

単位：百万円，%	2017年8月期		2018年8月期						
	金額	構成比	金額	内 ビックカメラ		内 コジマ		構成比	前期比
				金額	前期比	金額	前期比		
音響映像商品	126,904	16.1	138,601	91,107	111.7	41,565	106.0	16.4	109.2
カメラ	37,926	4.8	40,979	32,544	108.7	7,405	105.2	4.9	108.0
テレビ	35,084	4.4	37,894	18,928	110.8	18,708	106.1	4.5	108.0
オーディオ	15,489	2.0	16,076	11,401	105.7	4,074	100.0	1.9	103.8
その他	18,779	2.4	23,883	17,888	132.1	5,072	116.9	2.8	127.2
家庭電化商品	248,896	31.5	261,110	140,764	106.7	117,518	103.7	30.9	104.9
冷蔵庫	37,284	4.7	38,735	17,941	103.8	20,666	104.2	4.6	103.9
洗濯機	32,244	4.1	35,021	16,699	110.5	18,283	107.4	4.1	108.6
調理家電	34,610	4.4	36,552	20,928	109.0	15,105	101.8	4.3	105.6
季節家電	51,490	6.5	55,668	23,820	108.4	31,647	107.9	6.6	108.1
理美容家電	43,841	5.5	45,523	32,808	106.6	11,886	101.1	5.4	103.8
情報通信機器商品	245,246	31.0	263,817	142,680	110.5	61,738	108.2	31.3	107.6
パソコン本体	58,879	7.5	63,769	43,761	112.8	16,216	99.9	7.6	108.3
パソコン周辺機器	23,174	2.9	25,315	14,342	111.9	6,916	110.9	3.0	109.2
携帯電話	108,457	13.7	117,330	48,868	111.2	23,510	119.1	13.9	108.2
その他の商品	156,048	19.7	166,399	112,971	112.9	23,530	111.5	19.7	106.6
ゲーム	27,352	3.5	32,630	22,200	124.0	6,196	127.8	3.9	119.3
時計	22,952	2.9	24,071	23,439	105.3	440	105.0	2.9	104.9
スポーツ用品	8,212	1.0	10,156	9,191	120.0	949	173.3	1.2	123.7
玩具	12,276	1.6	13,043	9,027	106.0	2,762	109.8	1.5	106.2
メガネ・コンタクト	5,660	0.7	6,302	6,204	110.7	—	—	0.7	111.4
酒類・飲食物	5,857	0.7	7,048	—	—	—	—	0.8	120.3
医薬品・日用雑貨	14,991	1.9	19,174	17,575	130.6	1,398	113.2	2.3	127.9
物品販売事業	777,096	98.3	829,928	487,523	110.1	244,352	106.0	98.3	106.8
その他の事業	13,543	1.7	14,100	—	—	2,038	97.8	1.7	104.1
合計	790,639	100.0	844,029	487,523	110.1	246,391	105.9	100.0	106.8

注) 商品カテゴリー毎の詳細は抜粋

〈連結〉 新規出店

ビックカメラ



2017年9月
ビックカメラ京王調布店



2017年11月
ビックカメラ船橋東武店



2017年11月
 ビックイズ
 プライムツリー赤池店



2017年11月
 ビックカメラセレクト
 原宿店



2018年8月
 ビックカメラリカー
 アクアシティお台場店



2018年3月
 Re Collection
 (ソフマップ)

コジマ



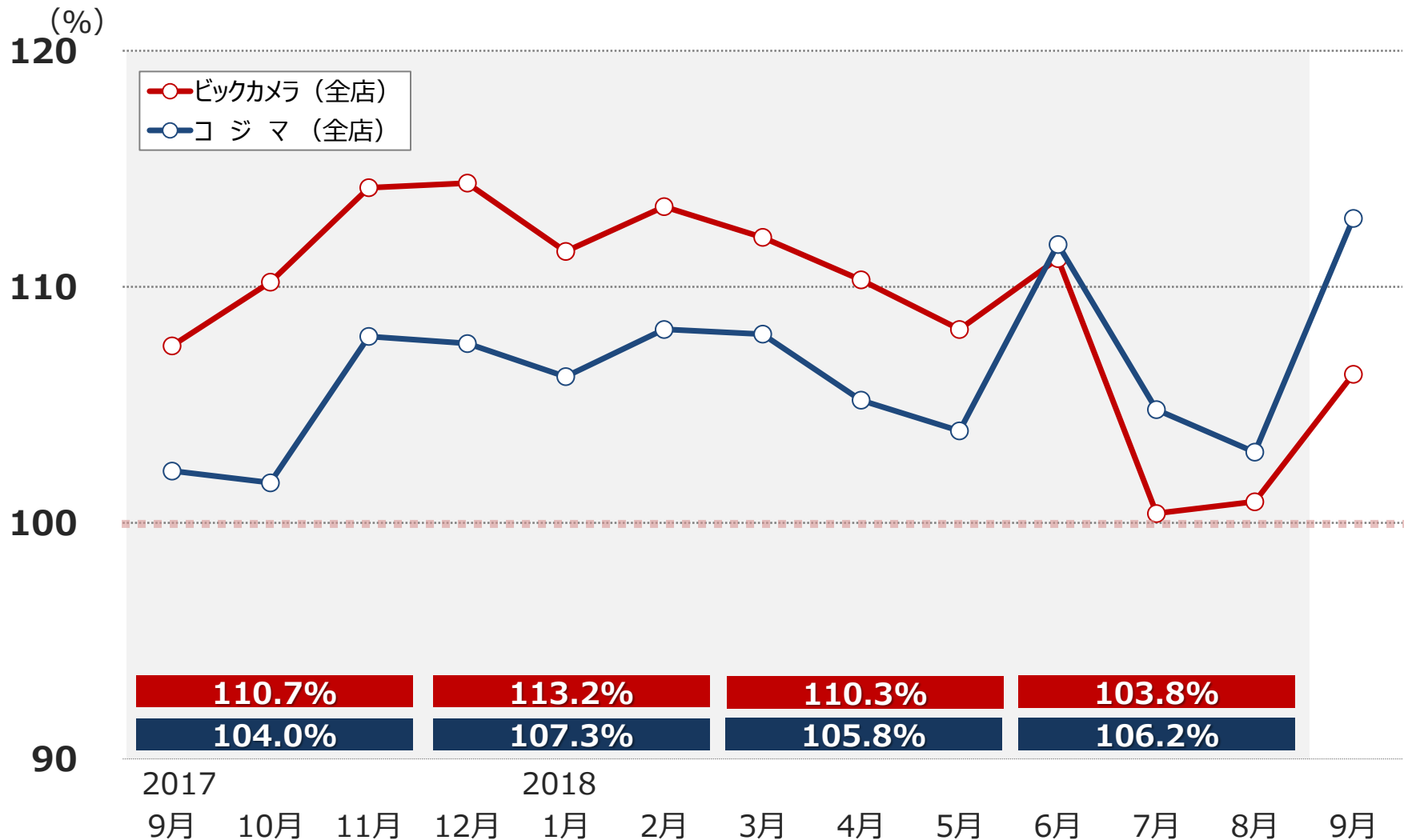
- 2017年10月 コジマ×ビックカメラ 西友二俣川店
- 2017年11月 コジマ×ビックカメラ プライムツリー赤池店
- 2018年4月 コジマ×ビックカメラ Corowa甲子園店
- 2018年5月 コジマ×ビックカメラ アピタ四日市店
- 2018年6月 コジマ×ビックカメラ イオンモールいわき小名浜店

Air BIC CAMERA

2018年4月
 Air BIC CAMERA
 中部国際空港セントレア店



月次売上高の推移 (前年同月比POSベース)



注) ビックカメラ：ビックカメラ楽天市場店が2018年4月に楽天ビックに移行したことに伴い、4月以降、同店の売上データを前年・本年共に控除して集計しています (楽天ビックの売上データは集計には含まれません)

1. 2018年8月期 通期決算

2. 2019年8月期 業績予想

3. 注力する取組み

〈単体〉業績予想

単位：百万円，%		上期			下期			通期		
		18年8月期	19年8月期		18年8月期	19年8月期		18年8月期	19年8月期	
		実績	予想	前同比	実績	予想	前同比	実績	予想	前期比
売上高		240,771	248,000	103.0	246,752	270,000	109.4	487,523	518,000	106.3
営業利益		7,951	7,400	93.1	8,159	9,800	120.1	16,110	17,200	106.8
経常利益		9,021	8,300	92.0	9,214	10,700	116.1	18,236	19,000	104.2
当期純利益		6,149	5,500	89.4	5,905	7,100	120.2	12,055	12,600	104.5
売上比	売上総利益	27.5	26.8		27.9	26.9		27.7	26.9	
	卸売除く	27.6	28.0		28.7	28.4		28.1	28.2	
	販管費	24.2	23.8		24.6	23.3		24.4	23.5	
	ポイント販促費	4.3	4.1		4.2	4.0		4.3	4.1	
	営業利益	3.3	3.0		3.3	3.6		3.3	3.3	
	経常利益	3.7	3.3		3.7	4.0		3.7	3.7	
	当期純利益	2.6	2.2		2.4	2.6		2.5	2.4	

〈連結〉業績予想

単位：百万円, %	上期			下期			通期			
	18年8月期	19年8月期		18年8月期	19年8月期		18年8月期	19年8月期		
	実績	予想	前同比	実績	予想	前同比	実績	予想	前期比	
売上高	415,063	428,000	103.1	428,965	462,000	107.7	844,029	890,000	105.4	
営業利益	13,347	12,300	92.2	13,708	16,500	120.4	27,055	28,800	106.4	
経常利益	14,404	12,800	88.9	14,836	17,800	120.0	29,241	30,600	104.6	
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,701	7,600	87.3	8,421	10,200	121.1	17,122	17,800	104.0	
売上比	売上総利益	27.8	27.5		28.1	27.8		28.0	27.7	
	販管費	24.6	24.6		24.9	24.2		24.8	24.4	
	ポイント販促費	3.3	3.2		3.2	3.2		3.3	3.2	
	営業利益	3.2	2.9		3.2	3.6		3.2	3.2	
	経常利益	3.5	3.0		3.5	3.9		3.5	3.4	
	当期純利益	2.1	1.8		2.0	2.2		2.0	2.0	

〈連結〉 設備投資・減価償却

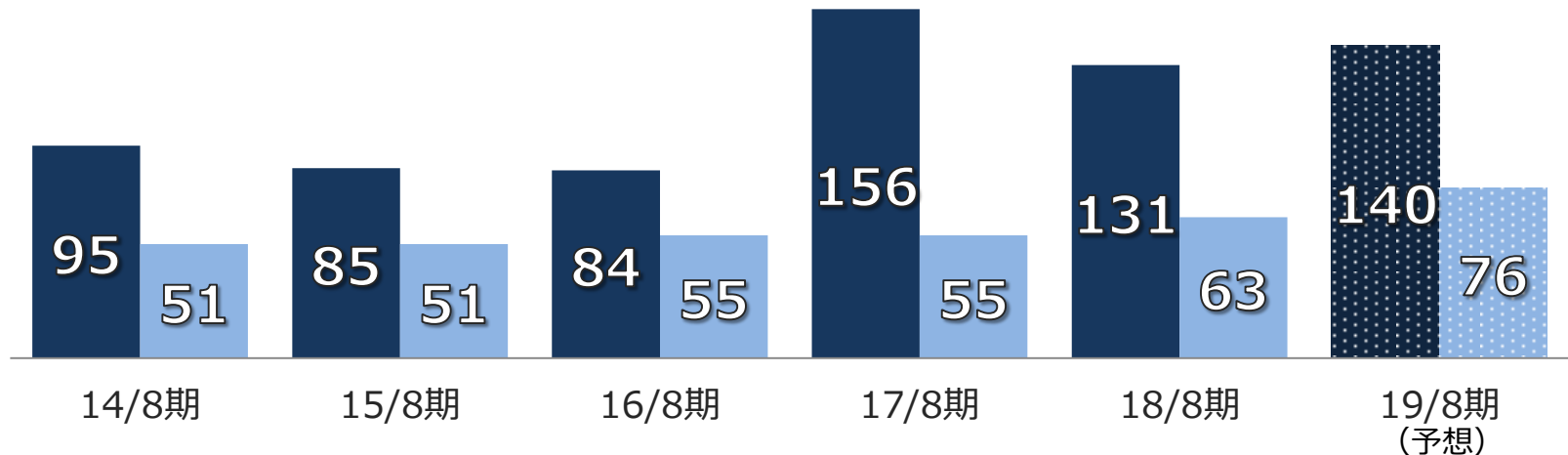
	2018年8月期	2019年8月期 (予想)
設備投資額	131 億円	140 億円
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・システム (EC) ・既存店改装 ・新規出店 (入居保証金含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・システム (EC・基幹) ・既存店改装 ・新規出店 (入居保証金含む)
減価償却費	63 億円	76 億円

設備投資の中心はシステム投資へ

(億円)

設備投資と減価償却費

■ 設備投資 ■ 減価償却費



注) 減価償却費はP/Lの販管費ベース

配当金

		2014年 8月期	2015年 8月期	2016年 8月期	2017年 8月期	2018年 8月期 (予定)	2019年 8月期 (予想)
1株あたりの 配当額 (円)	年間	10	10	12	12	20	20
	中間	5	5	5	5	5	10
	期末	5	5	7	7	15	10
配当金総額 (百万円)		1,717	1,772	2,182	2,181	3,609	—
配当性向 (%)		17.4	25.5	18.2	16.2	21.4	20.0
純資産配当率 (%)		2.2	1.9	2.1	1.9	2.9	—

1. 2018年8月期 通期決算

2. 2019年8月期 業績予想

3. 注力する取組み

オムニチャネルの推進

■ オムニチャネルに適合する環境の活用

- ・レールサイド+ロードサイドの店舗網
- ・規模が拡大するインターネット通販

■ 楽天ビックユーザーをO2O施策で実店舗に誘導

- ・店舗での体験を通して、新たな当社ユーザーへ

お客様

お客様が状況に合わせて
選べる買い物の場



相乗効果

実店舗との融合（オムニチャネル）

1

商品の探しやすさ・選びやすさの向上

- ・ネットの取扱商品数を拡充
- ・Webマガジンを運営する「WILBY」を活用したネットの検索性向上

2

ネットで実店舗の展示や在庫を表示

- ・商品を実際に見て、触って、確認できる環境の提供

3

ネットで実店舗の在庫をとりおき

- ・必要なものが、確実にかつ“すぐ”に入手可能
- ・商品を探す必要はなく、短時間で買い物が可能



4

実店舗でスマートフォンアプリ会員を獲得

- ・ネットでも実店舗でも買い物が便利なスマートフォンアプリ
- ・過去の購買履歴などに応じた商品提案やおとくなクーポン配信

EC（インターネット通販）

■ 18/8期 EC売上高 864億円

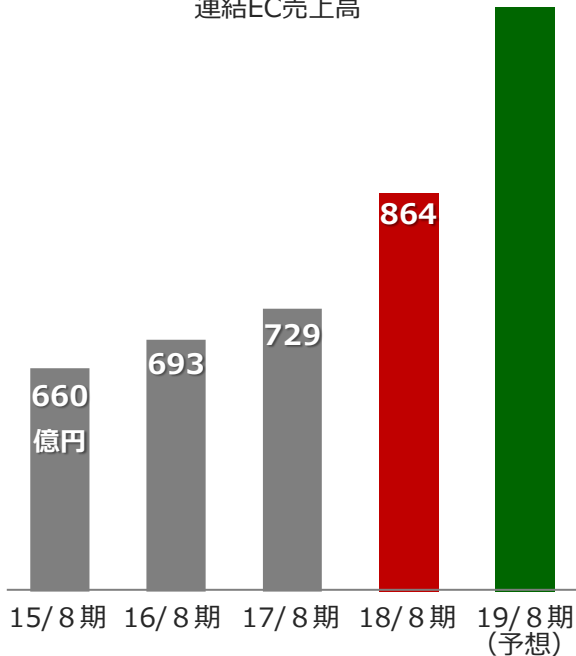
- ・前期比 118.5%
- ・EC化率は連結、単体ともに 10%超

■ 新たなサービスの開始

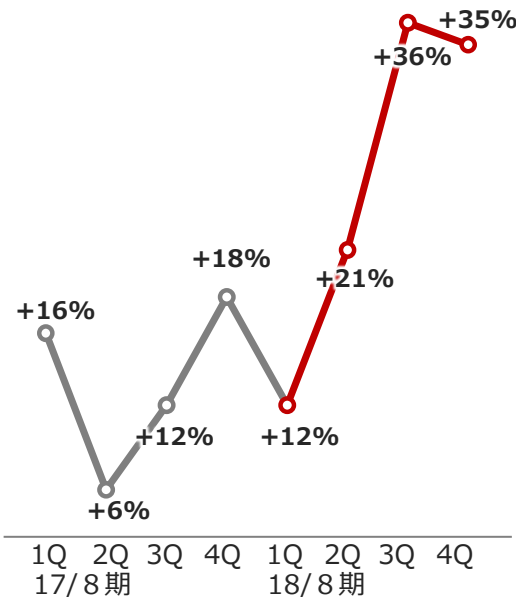
- ・首都圏以外での当日配送、コンビニ受取りサービスを開始

伸張するEC

連結EC売上高



単体EC売上高の増収率（前年同期比）



新たなサービス

ビックカメラ.com

対象地域拡大！「当日・翌日配送」承ります

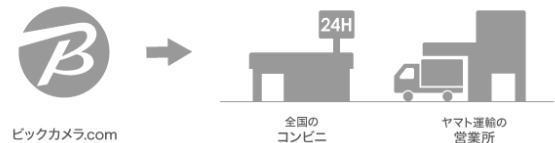
当日配送 対象地域

大阪市24区で「当日お届け」を開始いたしました

大阪府 (NEW)	午前11時までのご注文で当日お届け	大阪市（都島区、福島区、此花区、西区、港区、大正区、天王寺区、生野区、旭区、城東区、阿倍野区、住吉区、東住吉区、西野区、北区、中央区）
営業所受け取り (NEW)	午前3時までのご注文で当日お届け	23区内

関西（大阪市内）の当日配送サービス（10月）

いつでも、どこでも受け取れる



コンビニ受取りサービス（8月）

注）EC売上高は、ビックカメラ、コジマおよびソフマップのEC売上高、ならびに楽天ビックへの卸売上を集計

実店舗

- 新規出店による継続的成長
 - ・ビックカメラは年1店舗程度、コジマは年複数店舗の出店
- 実店舗ならではの五感で感じられる新たな価値や経験の提案

ビックカメラ町田小田急店 (仮称)



2019年春 開店予定
4,700m²

コジマ×ビックカメラ マークイズ福岡ももち店

2018年11月21日 開店予定

Air Bic Camera ダイバーシティ東京 プラザ店



2018年11月 2日 開店予定

実店舗 2

立地や品揃えを生かした 実店舗での提案



フルワイヤレスイヤホンカウンター



HUAWEI SHOP



公式DJI SHOP (ドローン)



東京2020オフィシャルショップ

常設オフィシャルショップを
ビックカメラ店内に出店

18年 7月 新宿西口店
 9月 赤坂見附駅店
 9月 池袋本店

専門性の追求で高まる独自性 (ソフマップ)



Vチューバー



eスポーツスタジオ



デジタル機器だけじゃない!?

ブランド品買取

2018.9.27 **START!**

デジタル機器だけじゃない!?

ラクウルで 衣類買取

はじめました。

トップス ボトムス アウター
 フォーマル シューズ アクセサリー

物流

■ 新たなEC物流拠点の稼働

- ・既存の大阪センター増床部に西日本が対象エリアの物流拠点設置
- ・西日本の配送に関するサービス向上やラストワンマイルのコストを低減

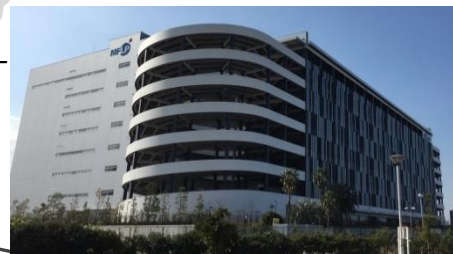
■ 物流の効率化の加速を目的に「物流企画部」を設置



大阪センター (EC,TC,DC)
18年10月 増床部にEC機能を新設



東松山センター (DC,TC)
17年11月 増床



船橋センター (EC,TC)
17年7月 稼働

注) EC : EC在庫の管理 TC : 店舗納品在庫の検品・出荷 DC : 販売在庫の管理

P B (プライベートブランド) 商品

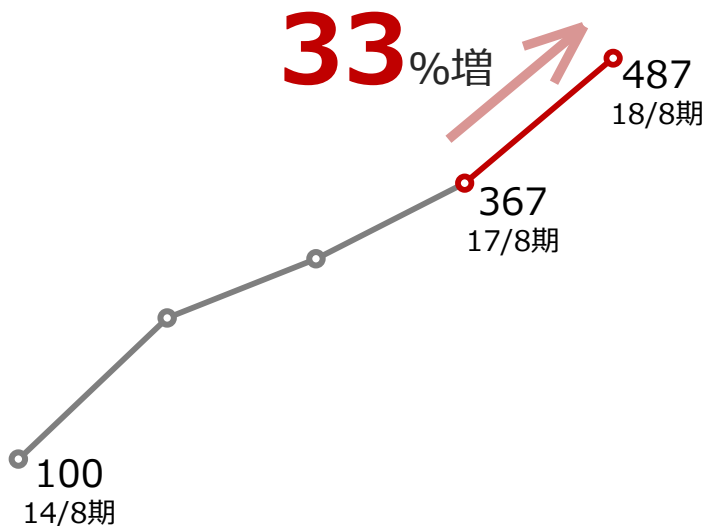
■ 商品の魅力向上、販売への注力

- ・ P B 売上比率 6.1% | 前期比+1.2P
- ・ 販売注力が18/8期の売上加速を後押し

■ 「当社だけ」で買える商品による差別化

加速するPB商品

14/8期のPB売上を100としたときの売上指数



色彩を重視した商品

HashTAG

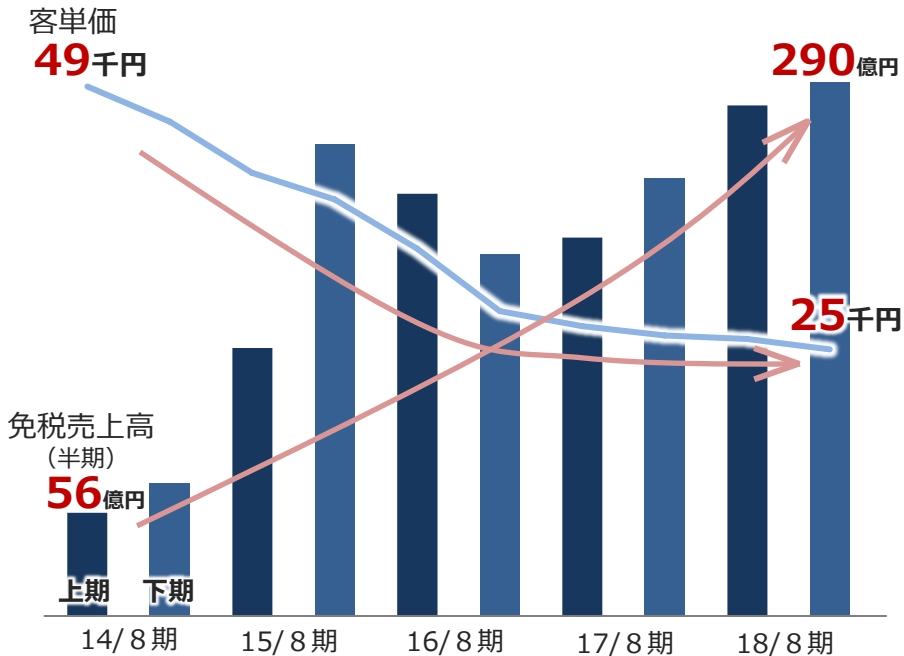


インバウンド

- **インバウンド市場での先行者利益拡大を目指す**
 - ・過去にない積極的な販促を推進し認知度・利用の向上を加速
 - ・豊富な品揃えでニーズの変化に応えワンストップショッピングを提供
- **消費税や国内人口減少の影響を受けない成長市場**

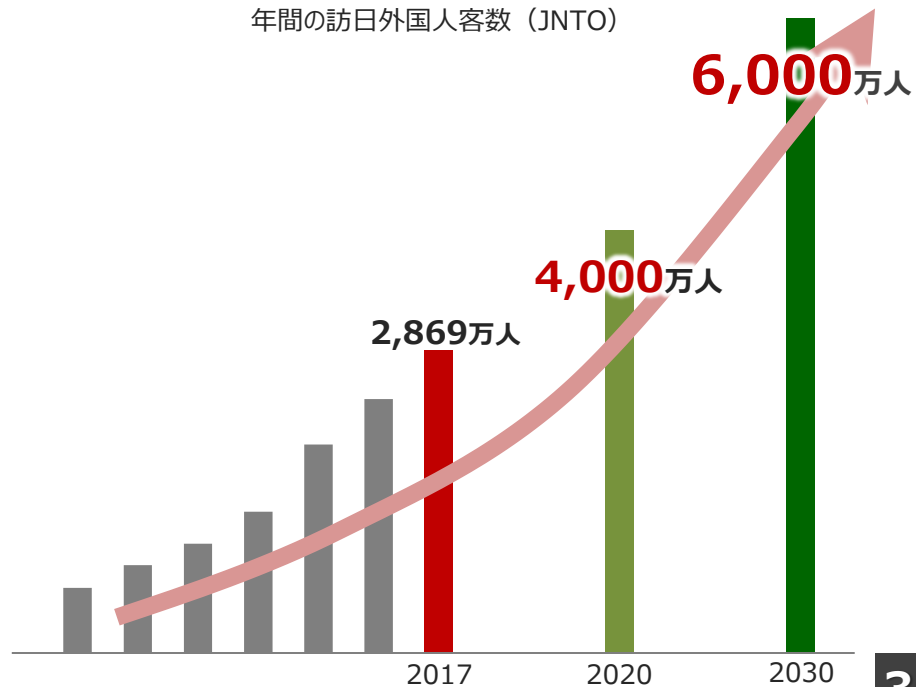
客単価は安定推移

〈単体〉 半期ごとの免税売上高と1会計あたり客単価



政府の後押しにも期待

年間の訪日外国人客数 (JNTO)



ESG等

E nvironment 環境

- 環境配慮商品の販売
- 環境配慮型店舗・事務所
- リユース・リサイクルの推進

G overnance ガバナンス

- 独立役員の充実
- コーポレートガバナンス委員会の設置
- 株主・投資家との対話

S ocial 社会

- 健康経営宣言
- 育児支援 ・事業所内保育所
・プラチナくるみん取得
- ビックカメラ奨学金財団
- スポーツ・文化 ・ビックカメラ女子ソフトボール高崎
・ビックカメラ陸上部（競歩）
・としまミュージアム支援

ビックカメラ「健康経営宣言」

従業員及び従業員のご家族の心身の健康がその基盤だと考え、従業員が個々の能力を発揮しながらいきいきと働き続けられる会社作りを目指します。

従業員と家族の健康をサポートする施策として制定

環境配慮商品の普及促進、業界をリードする活動等が評価され、エコ・ファーストに認定



ビックカメラグループの保育園



育児支援を目的として開園した事業所内保育所



優良な子育てサポート企業だけに与えられる「プラチナくるみん」認定



スポーツ活動を通じた地域社会との交流

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2018年10月19日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2018年10月19日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2018年10月
株式会社ビックカメラ
株式会社コジマ

